

## シンポジウム発表要約

第7期生 小川大介

「人は幸せになるために生きている」これが私の「なぜ生きるのか？」に対する答えです。

生きている中で、頑張ってもうまくいかず落ち込むこと、人間関係の悩み、急に起きる辛いことは日々の生活の中で多々湧いてきます。そんな時、「なぜ生きているのだろう？」という問いが頭をもたげることが多々あります。それに対して、「幸せになりたから」以外の理由を考えることが私にはできませんでした。

自分自身を受け入れて積極的に生きることが、幸せにつながると確信しております。現在、このように考えられるようになった理由は何だろうかと考えました。そして、人間塾での日々が大きく私に影響を与えたのだと気が付きました。

入塾した当時、私は他の大学の数理計算科学系の学部に所属しておりました。しかし、人間塾という場で多くの塾生とともに、塾長先生のご指導のもと「生きる意味」について考え直す中で、自分が生きる理由は幸せになるためだと思い直しました。

そして、自分の周りにいる多くの苦しんでいる人を思い出しました。私は、そのような周りの多くの人の苦しみに寄り添い、他者の幸せに貢献することが自分にとって幸せになる道であると感じました。そして精神科医になりたいと考えました。

医師という職業を通して、私も患者さんを一人の人間として受け入れ、人々の幸せに貢献できるようになりたいと思います。その挑戦を通して私自身も幸せになれば、これ以上ない「生きる意味」になると考えております。